

はじめの いっぱ

深谷市立川本南小学校
第 1 学年
学年日より 10 月号
平成 28 年 9 月 30 日

はじめての うんどうかい！
—ちから いっぱい がんばったよ！—



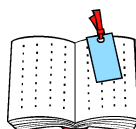
先日の運動会では、たくさんの方にご来校いただき、子どもたちへの大きな声援をありがとうございました。2学期のスタートと同時に、運動会に向けての練習が始まり、子どもたちは、競技や演技、応援の仕方等を一生懸命に練習しました。南小では、全てが初めてのことです。

本番では、子どもたち一人一人が自分の力を出し切ることができました。とても緊張した中、走った50メートル走。玉入れでは、友達と協力してがんばりました。チェッコリーダンスがかわいかったですね。そして、ダンス「レッツ ジュウオウダンス！」。子どもたちは、練習のときから「笑顔で・動作を大きく・真剣に」を目標にがんばってきました。本番ではリズムにのり、決めポーズもばっちり決まりました。全員、堂々とした立派な踊りでした。これまで見てきた中で本番が一番上手にできました。やはり、保護者の応援があると子どもたちは輝きます。会場いっぱいに、子どもたちの笑顔が輝いていました。

運動会という行事をとおして、子どもたちは多くのことを学び、また一段と大きくたくましくなりました。10月は、学校生活の振り返り地点です。今後は、じっくりと落ち着いて学習に取り組ませ、基礎基本が確実に身に付くように努力していきたいと思います。ご家庭でも励ましの言葉をかけてくださるようお願いいたします。



音読をがんばろう



毎日の音読、大変よく取り組んでいます。家の人に、励ましていただきながら、頑張っています。中には、音読が苦手で、毎日の取り組みに苦労している子もいます。それでも、毎日頑張っており、取り組んでいます。家の人のご協力に感謝申し上げます。

学校で、音読に気を付けている点は、「一文字ずつでなく言葉でとらえ読む・強弱・速度」です。励ましながら、意欲的に取り組めるようご協力ください。

10月

行事予定

業間◎

月	火	水	木	金
3 全校朝会	4 学級の時間	5 朝学習 ◎ランタイム	6 朝読書	7 朝学習 ◎チャレンジタイム
10 体育の日	11 学級の時間 清風苑交流会	12 ※お弁当の日 就学時健康診断 特別日課4時間 下校12:50	13 朝読書 アルミ缶回収	14 朝学習 ◎チャレンジタイム
17 音楽会応援集会	18 表彰朝会 ◎縦割り遊び	19 朝学習(さんさん) ◎ランタイム 教育相談日	20 お話会 歯科健診	21 朝学習(さんさん) ◎チャレンジタイム
24	25 もち米引き渡し式	26 バスケットボール応援集会 ◎ランタイム	27 朝読書	28 朝学習 ◎チャレンジタイム
31 フッ化物洗口 一斉下校 下校15:05	11/1 アルミ缶回収 避難訓練 全校朝会	2 合同訪問 ◎ランタイム	3 文化の日	4 朝学習 5(土) 土曜授業 フリー参観・芸術鑑賞会 下校11:35

◎通常の下校時刻は14:50

◎水曜日はEnglish day

◎校外学習11月9日(水) 場所: こども自然動物公園

お願い

- ☆図工の「いろいろなはこから」(教科書 P.26) で使う空き箱を集め、6日までに持たせてください。(箱に名前を書いてください。)
- ☆生活科で、球根を植えます。(アサガオで使った植木鉢に植えます。)
- ☆育てたい花の球根を2個(同じ種類でもよい。)用意してください。花の名前がわかるように袋に書いて、25日までに持たせてください。
- ☆かたかなや漢字練習を宿題に出しています。書き順や細かいハネやはらいも見えてあげてください。学習が難しくなってきた、覚えなければならぬことがたくさんあります。励ましの言葉もかけてあげてください。
- ☆算数ノート(13マス)・漢字ノート(10マス)・あのねノート(12マス)・国語ノート(10マス)を学校で購入しました。終わってしまったら、各自で購入してください。
- ☆国語の作文学習が始まります。土日の宿題に日記を出したいと考えています。日記帳(あのねノート)の最後にサインまたは印をお願いします。

学習予定

- ・国語…「かぞえうた」～「のりもののことをしらせよう」
- ・算数…「どちらがおおい」～「かたちあそび」
- ・生活…たのしいあきいっぱい
- ・音楽…ようすをおもうかべよう
- ・図工…いろいろなはこから、みてみておはなし、クルクルまわして
- ・体育…シュートゲーム、振り返りリレー、鉄棒

算数の授業より

算数の単元「どっちがおおい」（水の量）の学習の中で、CC レモンのペットボトルと醤油の入れ物の量（かさ）を比べる方法を考えさせました。一年生なりに、たくさん考えつきました。①一方を空にして、その入れ物に入れて比べる②どちらも別の大きな入れ物（同じ形）に入れ水の高さで比べる③ゼリーカップ（同じ形）に何杯分かで比べる④みずの重さで比べる等たくさんの方をを考えました。

そんな中、ある子は、茶わんやスプーンで何杯分かで比べる。と答えました。この子は、生活体験から、考えたのです。お家の人と調理をしていて、計量スプーンで何杯分と計ったのでしょう。素晴らしいです。生活体験の豊かな子は、考え方も広がります。ぜひ、いろいろな体験を親子でしてください。

図工の身近材料について

身近材料とは、普段生活をしている中で出てくる材料です。

きれいな包み紙やりぼんやひも、お菓子のつつみがみや箱など普段の生活の中には、きれいで捨てられない物がたくさんあります。片付けるには、捨てていかなければなりません。子供たちの図工の材料としてとっておいてください。これを、普段から、心がけていただくと少しずつ貯まっていきます。今回の、図工の材料としてだけでなく、ずっと心がけていただけると、よい作品作りができます。図工作品は、材料が命と言っても過言ではありません。子供たちは、材料から多くのヒントを得ます。面白い形やきれいな模様、きれいな色等がイメージを広がるのです。発想も豊かになります。

例えば、お誕生日のプレゼントやクリスマスプレゼントの包み紙やその時のリボンは、プレゼントした人の思いが込められています。それを使う子供は、決して粗末には扱えません。大切に使います。

100円ショップで買いそろえた物は、いろいろ揃いとても便利です。しかし、心がこもっているわけではありません。そこからは、子供達のいろいろな発想は、期待できません。

以上のことから、保護者の皆様に、図工の材料集めのご協力をお願い致します。ご家庭の中に、子どものための、図工材料箱又は、材料コーナーを作ってください、普段から心がけてください。

プリンカップやヤクルトの容器プラスチックのスプーン・紙皿や紙コップなども加工しやすく便利です。なかなか使い切らないラップの芯などは、使い終わった時に取っておきましょう。毛糸・パンの袋を止める針金も便利です。いろいろ考えられるので、集めてください。